

平成 22 年度 「田んぼの学校」指導者養成研修 (現場指導者コース②)
～参加者募集のご案内～

H22.11.26～27
岡山県久米南町
にて開催します

**農山漁村の活性化や農村地域の資源保全に
かかわるみなさん、ぜひご参加ください。**

この研修では、農業・農村を活用した体験活動等にかかわる地域のリーダーに必要な知識や技術について、日本の棚田百選にも選定された棚田をフィールドとして学ぶことができます。「田んぼの学校」はもちろん、「農地・水・環境保全向上対策」の効果的な活動展開にお役立て下さい。



↑久米南町北庄の棚田

～ 農業農村整備分野、自然体験活動分野等との連携 ～

●農業農村工学会技術者継続教育機構

本研修は、農業農村工学会技術者継続教育機構の認定プログラムに申請中です。本研修のCPDは、10ポイントとなる見込みです。

●自然体験活動推進協議会 (CONE) (*)

本研修は、CONE農林リーダー養成事業の認定申請中です。本研修修了者のうち、希望される方(ただし農林業経験者)は、CONE農林リーダーとしてCONEに登録できることになる見込みです。

●「農地・水・環境保全向上対策」

本研修の参加にかかる費用の一部については、上記事業の費用として認められています。

(*) あなたも是非CONEのリーダーに!

CONEは、豊かな自然体験活動を推進していくことを目的に設立された全国的なネットワーク団体です。CONEリーダーは、自然体験活動の指導者として必要な一定程度の知識・技術を学んだことの証明になりますので、多くの人に安心して活動に参加してもらうことができます。

1. 目的：

農業・農村を遊びと学びの場として活用する体験活動等を実施する際の基礎的な知識や技術に係る講義や実習を通じて、活動を実施する際の一般的な手順や留意すべき点を理解し、実施に係ることができる人材を養成することをねらいとしています。

2. 主催：（社）農村環境整備センター

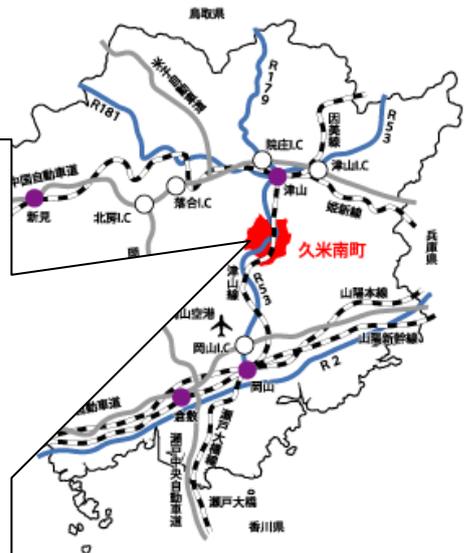
3. 開催日：平成22年11月26日（金）14時00分開始
27日（土）15時30分終了 <1泊2日>

※公共交通機関でお越しの方は、「JR 誕生寺駅」から徒歩10分です。
帰りは実施研修場所から弓削駅まで車でお送りします。
26日（金）JR津山線「誕生寺駅」13:15着
27日（土）JR津山線「弓削駅」発16:06発

4. 会場：研修・宿泊……誕生寺（岡山県久米郡久米南町誕生寺 808）
実施研修……北庄中央棚田（岡山県久米郡久米南町北庄）

岡山駅より車で約60分
電車で約70分（誕生寺駅まで）

※研修・宿泊場所にお寺を使用していますが、宗教上の関係は一切ございません。



5. 対象者：農村地域での体験活動の指導等を通して、地域の活性化や資源保全にかかわっていらっしゃる方。

※特に、農業・農村を遊びと学びの場として活用する環境教育「田んぼの学校」や「農地・水・環境保全向上対策」等にかかわる方々にぜひご参加いただきたいと思います。

6. 定員：30名（最少催行人員15名）

7. カリキュラム：4 ページのとおり

8. 参加費：**参加負担金**として5, 300円（保険料含む）

また、受講料とは別に、以下の通りの**宿泊・食事代等**計10,000円程度が必要です。

(1)宿泊料 8,000円（1泊2食付き（夕食・朝食））

(2)食事代 700円（2日目昼食700円）

(3)交流会費 1,300円程度（飲み物代、おつまみ）

※ (1)受講料と(3)昼食代の納入は指定の銀行口座への振込のみとさせていただきます。予めご了承ください。

※ (2)宿泊費等については各自精算してください。誕生寺より宿泊費と食事代の内訳を示した領収書が発行されます。

※ 交流会費は当日集金させていただきます。あらかじめご了承ください。

9. 申込み・問合せ：

所定の申込用紙に必要事項を記入の上、FAXまたはメールにて以下の宛先にお送りください。**11月17日（水）18：00を締め切りとします。**

（社）農村環境整備センター 研修係 宛

【FAX宛先】03-5425-2466

【メール宛先】kankyoku-kg2@acres.jp

申込用紙は、当センターホームページ（<http://www.acres.or.jp> トップページ「お知らせ」）でダウンロードすることもできます。

お問い合わせは、**（社）農村環境整備センター 研究第一部 原または北澤**までお願いします。

住所 〒105-0004 東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館 1F
TEL 03-5425-2461

10. 申込の受理および受講決定：

お申し込みは先着順に受理します。

最少催行人数に達せず中止となる場合は、**11月22日（月）**にご連絡させていただきます。

協力団体および講師のご紹介

◇協力団体

・北庄中央棚田天然米生産組合

日本の棚田百選にも選定された魅力ある棚田の景観保全と地域活性化を目的とし、地元小学校と連携し、子供達に水と食の大切さを体験させる「田んぼの学校」や耕作放棄地再生等の活動を通して、都市との交流に取り組む有志の組織

◇講師

・井東 敬子 リードクライム株式会社取締役、環境教育コンサルタント

JTB、JVC山形を経て、1999年よりホールアース自然学校の職員となる。自然体験型環境教育の専門家として、インタープリターの養成、国設の自然学校第一号「環境省 田貫湖ふれあい自然塾」の立ち上げ等を行う。10年にわたり、（社）農村環境整備センター主催「田んぼの学校」指導者養成研修の講師をつとめている。

<資格>環境省 環境カウンセラー、自然体験活動推進協議会 トレーナー1種、プロジェクト・ワイルド ファシリテーター、プロジェクト・ウェット ファシリテーター、産業カウンセラー

*これまで、自然体験活動等の指導経験がない、あるいは、少ない方を対象としたカリキュラ

ムとしています。研修運営もこのような点から十分に配慮いたしますので、自然体験活動や、体験型の研修に不慣れな方も安心してご参加ください。

*屋外での実習もありますので、動きやすい服装でご参加ください。また、雨天でも基本的に屋外には出ますので、雨具（セパレート型のレインウェア等）もご準備ください。

カリキュラム

【1日目：11月26日（金）】

時間	講義・実習	概要
13:30	集合、受付	
14:00	開会(挨拶、趣旨説明、スタッフ紹介等)、オリエンテーション	
14:30～15:50	参加者を知る、自然体験活動の指導法(活動の導入方法)	・楽しく効果的な導入方法(アイスブレイク)・自然体験活動の基礎技術(棚田での「田んぼの学校」フィールドワークと自然体験活動)・川柳を詠む 等
16:00～17:30	安全対策について	自然体験活動におけるリスクマネジメント(危険予知)、安全指導と安全管理等を学びます。
18:00～19:00	夕食	
19:00～20:00	自然体験活動の基礎技術	比較的場所などを選ばず手軽にできる自然体験活動のアクティビティを体験しながら、自然体験活動の基礎技術について学びます。
20:00～20:40	活動事例に学ぶ	北庄中央棚田天然米生産組合の取り組み
20:40～22:00	情報交換会	

【2日目：11月27日（土）】

時間	講義・実習	概要
6:30～7:00	誕生寺のおつとめ(希望者のみ)	
7:30～8:30	朝食、身支度、チェックアウト	
8:50～10:20	自然体験活動の基礎技術、指導法(棚田のプログラム体験①)	北庄中央棚田天然米生産組合が実施している「田んぼの学校」の活動をベースにした、棚田でのプログラムを実際に体験し、自然体験活動の指導法や地域資源の生かし方などを学びます ・棚田にある地域資源に触れて感じる
10:30～12:00	自然と人、社会、文化のかかわり(棚田のプログラム体験②)	・「棚田の水はどこからやってくるのか」(棚田の水利調査) ・「棚田でこんなものを見つけたよ」(棚田のフィールド調査)
12:00～13:00	昼食	
13:00～14:30	プログラムづくりの基礎知識	農村をフィールドとした自然体験活動等のプログラムづくりに関する基礎知識を学びます。
14:30～15:00	まとめとふりかえり	2日間の体験で学んだ内容について整理します。
15:30	終了・解散	

*カリキュラムは、研修をより効果的に行うことを目的に変更することがあります。予めご了承ください。